

平成29年旭市議会第3回定例会会議録

議 事 日 程 （第6号）

平成29年9月22日（金曜日）午前10時開議

- 第 1 決算審査特別委員長報告
 - 第 2 質疑、討論、採決
 - 第 3 常任委員長報告
 - 第 4 質疑、討論、採決
 - 第 5 事務報告
 - 第 6 閉 会
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 決算審査特別委員長報告
 - 日程第 2 質疑、討論、採決
 - 日程第 3 常任委員長報告
 - 日程第 4 質疑、討論、採決
 - 日程第 5 事務報告
 - 日程第 6 閉 会
-

出席議員（21名）

1 番	林 晴 道	2 番	高 橋 秀 典
3 番	米 本 弥一郎	5 番	宮 内 保
6 番	磯 本 繁	7 番	飯 嶋 正 利
8 番	宮 澤 芳 雄	9 番	太 田 將 範
10 番	伊 藤 保	11 番	島 田 和 雄
12 番	平 野 忠 作	13 番	伊 藤 房 代
14 番	林 七 巳	15 番	向 後 悦 世
16 番	景 山 岩三郎	17 番	滑 川 公 英
18 番	木 内 欽 市	19 番	佐久間 茂 樹

20番 林 俊 介
22番 林 正一郎

21番 高 橋 利 彦

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市 長	明 智 忠 直	副 市 長	加 瀬 正 彦
教 育 長	諸 持 耕太郎	秘書広報課長	伊 藤 義 隆
行 政 改 革 推 進 課 長	小 倉 直 志	総 務 課 長	飯 島 茂
企画政策課長	阿 曾 博 通	財 政 課 長	伊 藤 憲 治
税 務 課 長	渡 邊 満	市民生活課長	大 木 廣 巳
環 境 課 長	井 上 保 巳	保険年金課長	遠 藤 茂 樹
健康管理課長	木 内 喜久子	社会福祉課長	角 田 和 夫
子 育 て 支 援 課 長	小 橋 静 枝	高 齢 者 福 祉 課 長	浪 川 恭 房
商工観光課長	向 後 嘉 弘	農 水 産 課 長	宮 負 賢 治
建 設 課 長	加 瀬 喜 弘	都市整備課長	鶴之沢 隆
下 水 道 課 長	高 野 和 彦	会 計 管 理 者	島 田 知 子
消 防 長	加 瀬 寿 勝	水 道 課 長	加 瀬 宏 之
庶 務 課 長	栗 田 茂	学校教育課長	佐 瀬 史 恵
生涯学習課長	高 安 一 範	体育振興課長	加 瀬 英 志
監 査 委 員 事 務 局 長	高 木 昭 治	農 業 委 員 会 事 務 局 長	相 澤 薫

事務局職員出席者

事 務 局 長	大 矢 淳	事 務 局 次 長	花 澤 義 広
---------	-------	-----------	---------

開議 午前 10 時 0 分

○議長（佐久間茂樹） おはようございます。

ただいまの出席議員は20名、議会は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

○議長（佐久間茂樹） 議案第1号から議案第14号までの14議案を一括議題といたします。

決算審査特別委員会及び各常任委員会に付託いたしました議案等の審査結果は、お手元に配付のとおりであります。

配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐久間茂樹） 配付漏れないものと認めます。

◎日程第1 決算審査特別委員長報告

○議長（佐久間茂樹） 日程第1、決算審査特別委員長報告。

これより、決算審査特別委員会に付託いたしました議案審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

委員長、伊藤房代議員、ご登壇願います。

（決算審査特別委員長 伊藤房代 登壇）

○決算審査特別委員長（伊藤房代） 皆さん、おはようございます。

決算審査特別委員会委員長の報告を申し上げます。

去る9月5日の本会議におきまして、本委員会に付託されました、議案第1号、平成28年度旭市一般会計決算の認定について、議案第2号、平成28年度旭市病院事業債管理特別会計決算の認定について、議案第3号、平成28年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について、議案第4号、平成28年度旭市後期高齢者医療特別会計決算の認定について、議案第

5号、平成28年度旭市介護保険事業特別会計決算の認定について、議案第6号、平成28年度旭市下水道事業特別会計決算の認定について、議案第7号、平成28年度旭市農業集落排水事業特別会計決算の認定について、議案第8号、平成28年度旭市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についての8議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る9月12日及び13日のそれぞれ午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より、副市長、関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

初めに、議案第1号の主な質疑6点について申し上げます。

1点目として、災害復興基金と東日本大震災復興交付金基金の原資は何かとの質疑では、災害復興基金の原資の主なものは、千葉県市町村振興協会の災害見舞金の4億7,684万円、特別交付税の2億1,100万円、千葉県復興基金交付金のうち津波被災住宅再建支援分が9億8,932万7,000円となっている。

また、東日本大震災復興交付金基金の原資は、東日本大震災復興交付金の26億8,953万9,000円との答弁がありました。

2点目として、児童交通安全街頭指導委託料の内容についてとの質疑では、児童交通安全街頭指導委託料は、小学校登校時に児童の通学のための誘導や安全通行を図るための指導を旭市シルバー人材センターに委託しているもので、期間は4月1日から3月31日までの月曜日、水曜日、金曜日で朝の7時から8時までの1時間で、小学校の休みの日を除いて委託しているとの答弁がありました。

3点目として、親と子どもの絆プロジェクト事業について、どのような企画が出たのかとの質疑では、地域交流の場として、夏祭り、発表会、音楽鑑賞等のイベントに、保護者や祖父母を伴った行事の開催が主なものとなっているとの答弁がありました。

4点目として、特定不妊治療費助成事業について、助成を受けるための所得の条件と治療方法はとの質疑では、前年の夫婦の合計所得が730万円未満であり、治療方法は、体外受精、顕微授精及び男性の不妊治療が対象となっているとの答弁がありました。

5点目として、空き店舗活用事業補助金について、新規に2店舗へ補助を行っているが、店舗の事業内容と、これまで何店舗に補助してきたかとの質疑では、平成28年度は、美容室とエステサロンの2件、平成27年度に飲食店が1件オープンしており、これまで合計3店舗に補助を行っているとの答弁がありました。

最後に、6点目として、橋梁の長寿命化修繕事業について、長寿命化を予定している橋梁

のうち、現在どのくらいまで完了しているのかとの質疑では、全体で44橋予定しているうち、平成28年度の実績10橋と今年度の2橋を含め、合計で20橋完了する予定との答弁がありました。

次に、議案第8号の主な質疑について申し上げます。

海上配水場増池工事について、現在使用している施設と併用した場合、自然流下地域が何世帯くらい増えるのかとの質疑では、計画段階では、約700件予定しており、本年度完成した際には、約128件について、バルブの調整だけで広げることができる。その後は、連絡管、水圧の関係等を調査しながら順次広げていくとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第1号から議案第7号までの7議案は、全員賛成で認定することに決し、議案第8号は、全員賛成で原案のとおり可決及び認定することに決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成29年9月22日、決算審査特別委員会委員長、伊藤房代。

○議長（佐久間茂樹） 決算審査特別委員長の報告は終わりました。

◎日程第2 質疑、討論、採決

○議長（佐久間茂樹） 日程第2、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

ただいまの委員長の報告に対し、一括して質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐久間茂樹） 質疑なしと認めます。

これより一括して討論に入ります。

討論の通告はありません。

（「なし」の声あり）

○議長（佐久間茂樹） 討論なしと認めます。

これより議案第1号から議案第8号までの8議案について採決いたします。

議案第1号、平成28年度旭市一般会計決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第1号は認定することに決しました。

議案第2号、平成28年度旭市病院事業債管理特別会計決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第2号は認定することに決しました。

議案第3号、平成28年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第3号は認定することに決しました。

議案第4号、平成28年度旭市後期高齢者医療特別会計決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第4号は認定することに決しました。

議案第5号、平成28年度旭市介護保険事業特別会計決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第5号は認定することに決しました。

議案第6号、平成28年度旭市下水道事業特別会計決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第6号は認定することに決しました。

議案第7号、平成28年度旭市農業集落排水事業特別会計決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第7号は認定することに決しました。

議案第8号、平成28年度旭市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第8号は可決及び認定することに決しました。

◎日程第3 常任委員長報告

○議長（佐久間茂樹） 日程第3、常任委員長報告。

これより各常任委員会に付託いたしました議案審査の経過と結果について、各委員長の報告を求めます。

初めに、建設経済常任委員会委員長、宮澤芳雄議員、ご登壇願います。

（建設経済常任委員長 宮澤芳雄 登壇）

○建設経済常任委員長（宮澤芳雄） おはようございます。

建設経済常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る9月5日の本会議において、本委員会に付託されました、議案第9号、平成29年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項についての1議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る9月15日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より、副市長ほか関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、議案第9号の審査内容について、主な質疑とその答弁の内容を申し上げます。

さわやか畜産総合展開事業の採択の要件はとの質疑では、この事業が、家畜排せつ物の有効利用を目的とした堆肥化施設及び污水浄化施設の機能向上や堆肥利用の促進に関する機械等の整備、または脱臭設備等の周辺環境整備を行う場合に支援されるものから、採択要件については堆肥の利用が拡大し、資源循環の取り組みを促進することが見込まれ、かつ利用形態が3戸以上の共同利用または1戸の認定農業者となっているとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり

り、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成29年9月22日、建設経済常任委員長、宮澤芳雄。

○議長（佐久間茂樹） 建設経済常任委員長の報告は終わりました。

続いて、文教福祉常任委員会委員長、伊藤房代議員、ご登壇願います。

（文教福祉常任委員長 伊藤房代 登壇）

○文教福祉常任委員長（伊藤房代） 文教福祉常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る9月5日の本会議において、本委員会に付託されました、議案第9号、平成29年度旭市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項について、議案第10号、旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定についての2議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る9月19日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より、教育長ほか関係課長等の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、主な質疑とその答弁内容を申し上げます。

議案第9号の主な質疑について申し上げます。

保育士処遇改善事業の実施の時期と方法についてはとの質疑では、旭市保育所処遇改善事業補助金交付要綱の施行を10月1日に予定しており、この要綱に基づき、各施設にこの補助制度の内容と、補助金の交付申請を促し、申請内容を審査した後、概算払いにて交付する。

対象施設は、勤務要件を満たす保育士に対して、毎月の給料に補助額2万円を上乗せし支給し、事業終了後、対象施設から実績報告を受けて、精算・確定するとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、2議案とも、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成29年9月22日、文教福祉常任委員長、伊藤房代。

○議長（佐久間茂樹） 文教福祉常任委員長の報告は終わりました。

続いて、総務常任委員会委員長、伊藤保議員、ご登壇願います。

（総務常任委員長 伊藤 保 登壇）

○総務常任委員長（伊藤 保） おはようございます。

総務常任委員会委員長の報告を申し上げます。

去る9月5日の本会議において、本委員会に付託されました、議案第9号、平成29年度旭

市一般会計補正予算の議決についてのうち本委員会所管事項について、議案第11号、千葉縣市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉縣市町村総合事務組合同規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について、議案第12号、財産の取得について、議案第13号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院定款の一部変更について、議案第14号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期計画の変更に係る認可についての5議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

去る9月20日午前10時より、議会委員会室において、議案説明のため執行部より、副市長、関係課長等のほか参考人として地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院職員の出席を求め、本委員会を開催いたしました。

それでは、審査内容について、主な質疑とその答弁内容を申し上げます。

議案第14号の主な質疑について申し上げます。

今回の計画にある看護師宿舎建てかえにかかる起債の交付税算入額の見込額はどの質疑では、看護師宿舎の整備にかかる起債としては、2年に分けて借り、合わせて17億3,000万円を予定している。これを30年償還、5年据え置き、元利均等償還、年利0.6%の固定金利で試算すると、交付税算入額は約4億7,900万円ほどとなっている。元利償還総額の実負担額は約14億3,800万円ほどを見込んでいるとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、審査の結果、別紙報告書のとおり、5議案とも、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成29年9月22日、総務常任委員長、伊藤保。

○議長（佐久間茂樹） 総務常任委員長の報告は終わりました。

以上で付託議案に対する各委員長の報告は終わりました。

◎日程第4 質疑、討論、採決

○議長（佐久間茂樹） 日程第4、質疑、討論、採決。

これより質疑、討論、採決を行います。

ただいまの各委員長の報告に対し、一括して質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（佐久間茂樹） 質疑なしと認めます。

これより一括して討論に入ります。

討論の通告がありますので、発言を許可いたします。

高橋利彦議員、ご登壇願います。

（ 2 1 番 高橋利彦 登壇）

○ 2 1 番（高橋利彦） 21番、高橋です。

議案第14号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期計画の変更に係る認可について、反対の立場で理由を述べ、討論をいたします。

旭中央病院独立行政法人、略して独法となりましたが、初めての決算が公表されました。純利益15億円、この額だけを捉えればすばらしい経営内容です。

しかし、決算書の中を精査すると、昨年27年と比べて、外来入院患者の医業売上げは4,000万円減っています。利益の出た要因は、独法化に伴う建物などの償却資産が大幅に減額されたことによる、経費として計上される減価償却費が10億円減ったことに加えて、退職金の精算金、約20億円の一部が計上された結果であり、本業でのもうけ、利益ではありません。経理上の利益であり、このような決算は一時しのぎの決算で、長続きはしません。

このような薄氷を踏むような病院経営の中で、今回、看護師確保のためには、看護師用マンションに、保育園を併設した8階建て、166戸の看護師マンションの建設のための事業費、18億円の借り入れ申し込みが病院から市にありましたが、数年前には、医師確保のためには、医師マンションは必要ということで、医師マンション建設のための予算が議会に提出されましたが、その際、市長は自分で議案を出したにもかかわらず、まさに他人事で、質問に対して、私も憤慨しましたと、珍奇な答弁をされましたが、私も憤慨しましたというその珍奇な答弁、今になれば、私は市長の本心であったと思います。

そして、その市長の憤慨したという言葉どおり、医師確保のためにとということで、せっかく建てた医師マンション104戸のうち、入居者は94戸、10戸、1割もあいています。本当に必要であったのか、大きな疑念を持たざるを得ません。

そして、新マンションを含めた医師マンションの入居者232戸の入居者の半分近くは、旭市に住所がありません。ということは、生活の実態がない、また比重が低いということで、病院と医師の思い、考えが裏腹な、つまり医師にとってマンション本当に必要なのか、そのあらわれであります。

この医師マンションの実態を踏まえた中で、看護師マンションの建設、看護師確保の特効

薬になるのか、大きな疑念を抱かざるを得ません。

それと同時に、大きな問題は、市民の命と健康を守るための病院であるにもかかわらず、紹介状がなければ市内、市外の患者にかかわらず、初診料は5,800円、再診は2,700円の診察費への上乗せ、市民病院であるにもかかわらず、自由に病院へかかることができません。そのために、市民のメリットは全く何もありません。

そして、独法になって市が経営に全く関与することができない、また市民にとって全くメリットのない病院、医療に係わる事業費ならともかく、幾ら看護師マンションとはいえ、市が借金をしてまで建設費を貸すことに、市民にどのように説明できるのか。むしろ、このような民でできることは民に委ねる、そして坪当たり100万円かかる18億円の看護師マンションの予算を有効に活用すれば、国も輸出より内需拡大を打ち出しているように、民間に任せれば、市民の収入も増え、ひいては市の税金も増えます。

また、病院にとっても維持管理もかからず、入居する看護師も要望する所へ入居することができ、満足できると思います。

それらのことによって関係する全てにおいてメリットがあります。民にできることは民に委ねる。そういう中で、中期計画に係わる看護師マンション建設について、反対の立場での討論といたします。

○議長（佐久間茂樹） 続いて、米本弥一郎議員、ご登壇願います。

（3番 米本弥一郎 登壇）

○3番（米本弥一郎） 議席番号3番、米本弥一郎です。

私は、議案第14号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期計画の変更に係る認可について、賛成の立場から討論を行います。

旭中央病院は、昨年4月に、地方独立行政法人へ移行し1年が経過しましたが、平成28年度の経営実績は、延べ入院患者数、延べ外来患者数ともに前年度を上回り、当期純損益についても前年度を大きく上回る利益を計上するなど、引き続き良好な経営を継続しているとの報告がありました。

旭中央病院は、旭市、旭市民にとって、極めて大切な財産であり宝です。今後も安定した経営を続け、地域の医療、福祉に貢献していかれることを強く望むものであります。

病院経営にとって、医療スタッフの確保、育成は大きな課題であり、ご承知のとおり看護師の確保について、千葉県は全国的にも特に厳しい状況におかれており、近隣でも看護師不足により、病床をフル稼働できない病院も複数生じています。

このような中、成田市において、平成32年の642床の国際医療福祉大学成田病院の開院や、県内都市部で新たに1,300床以上の増床が進められるなど、看護師確保をめぐる環境は大きく変化するとともに、より厳しさが増すことは疑う余地のないところであります。

こうした環境変化に適切に対応し、安定した病院経営を継続していく一環として、現在の共同風呂、共同トイレから脱却し、今回提案のあった保育所を併設した看護師宿舎の早急な整備が必要であります。

また、災害対応や深夜の勤務交代などを考えますと、病院の敷地内に看護師宿舎を用意することが安全、安心につながり、看護師本人やそのご家族の気持ちに沿うものであると考えます。

看護師の確保は、医師の確保とともに、安定した病院経営のために重要かつ喫緊の課題であることから、順調な経営を行っている今こそ、時期を失することなく、きちんと将来への布石を打つべきとの考えから、議案第14号について、賛成の立場を表明するとともに、議員の皆様にご賛同をお願いし、私の賛成討論といたします。ありがとうございました。

○議長（佐久間茂樹） 以上で、通告による討論は終わりました。

これより議案第9号から議案第14号までの6議案について採決いたします。

議案第9号、平成29年度旭市一般会計補正予算の議決について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第9号は原案のとおり可決されました。

議案第10号、旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第10号は原案のとおり可決されました。

議案第11号、千葉縣市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉縣市町村総合事務組合同規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について、賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第11号は原案のとおり可決されました。

議案第12号、財産の取得について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（佐久間茂樹） 全員賛成。

よって、議案第12号は原案のとおり可決されました。

議案第13号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院定款の一部変更について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（佐久間茂樹） 賛成多数。

よって、議案第13号は原案のとおり可決されました。

議案第14号、地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院中期計画の変更に係る認可について、賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長（佐久間茂樹） 賛成多数。

よって、議案第14号は原案のとおり可決されました。

◎日程第5 事務報告

○議長（佐久間茂樹） 日程第5、事務報告。

事務報告を求めます。

総務課長、登壇してください。

(総務課長 飯島 茂 登壇)

○総務課長（飯島 茂） それでは、篤志寄附を受納しましたので、ご報告いたします。

1つ、図書（400万円相当）を小川正雄様より7月18日受納いたしました。

1つ、金10万円を、近藤眞理男様より8月23日受納いたしました。

1つ、金20万円を、旭少年剣道団木の実会父母の会一同様より9月7日受納いたしました。

1つ、LANケーブルリール50個（20万円相当）を京葉データ・システム株式会社様より9月7日受納いたしました。

以上で事務報告を終わります。

○議長（佐久間茂樹） 事務報告は終わりました。

◎日程第 6 閉 会

○議長（佐久間茂樹） 以上をもちまして、本定例会に提出されました議案等の審議は全部終了いたしました。

これにて、平成29年旭市議会第3回定例会を閉会いたします。

長期間にわたり、大変ご苦労さまでございました。

閉会 午前10時37分